
1506. 乗員上陸許可申請情報照会

業務コード	業務名
ICL	乗員上陸許可申請情報照会

1. 業務概要

到着便名および到着空港を入力することにより、乗員上陸許可申請情報を照会する。

2. 入力者

入管（航空）、航空会社

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者が航空会社の場合は、システムに機長代行者として登録されている利用者であること。

③入力者が航空会社の場合は、乗員上陸許可申請情報DBに登録されている乗員上陸許可申請情報を登録した利用者と同一であるか、入力された航空会社（便名先頭2桁）において、予め空港単位に登録された代表利用者、または乗組員委託先利用者と同一であること。

※③のチェックについては別紙「入力者チェック」参照。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」を参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」を参照。

(3) 乗員上陸許可申請情報DBチェック

(A) 主たる到着便名のみ入力された場合

入力された主たる到着便名に対する乗員上陸許可申請情報が存在すること。

(B) 主たる到着便名及び到着空港が入力された場合

入力された主たる到着便名及び到着空港に対する乗員上陸許可申請情報が存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 乗員上陸許可申請照会情報編集処理

乗員上陸許可申請情報DBより乗員上陸許可申請情報の編集を行う。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(4) 注意喚起メッセージ出力処理

出力された情報の他に照会対象となる情報が存在する場合は、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
乗員上陸許可申請照会情報	なし	入力者